

ICT教育通信

令和3（2021）年9月3日
第4号 小郡市教育委員会

臨時休校等が生じた際のオンライン授業の参考に

「タブレット端末等を活用した自宅学習」の時間を活用し、各学校で積極的に「オンライン授業」づくりの工夫が進められています。さまざまな授業形態が考えられますので、学年や教科の特性に応じた授業づくりを行い、急な休校等に備えてください。

味坂小2年生「音読と漢字練習」

teamsで音読の練習をし、タブレット上に新出漢字のデータを送信し、その練習。その後、漢字ドリルに実際に書いて練習していました。



小郡小2年生「音読の録音を提出」

Zoomを使って、子ども達一人一人とやりとりができるかの確認。その後、マイクのミュートを解除しての発表の練習をしていました。



御原小4年「音楽のリコーダー演奏」
teamsを使って、先生の流す教材曲CDに合わせて、みんなでリコーダーを吹いていました。他にも、国語の音読や算数等をオンラインでしていました。



立石小1年「音読の録音を提出」

自分で音読した声をロイロノートの録音機能を使って録音し、提出。他にも、タイピンク練習やteamsの使い方を練習し、会話していました。



三国小1年「タブレットドリル」
学研の学習システムのドリルを使って学年によつては、すぐに評価してもらえるので、意欲的に先に進んで取り組んでいました。



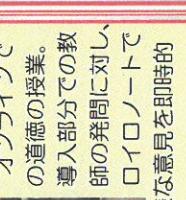
大原小1年「タッチペンでのお絵かき」
カメラ機能で写真を撮り、タッチペンでお絵かきして提出。また、複数の教職員によるチーム体制をつくって担任の先生をサポートしていました。



大原中1年生「英語課題の提出」
ロイロノートを活用し、英語本文を録音して、英語の提出箱に提出しています。写真は、学校で録音し課題を提出している生徒です。



小郡中1年生「数学の授業」
立石中1年生「英語の授業」
文法を確認しながら、「話す」活動も取り入れ、学習を進めています。黒板全体を映すため、補助役の先生が、適宜カメラを動かしながら進めています。



大原中1年生「数学の授業」
事前に学級役員がまとめたクラスの状況を基に、週目標を考える場面でロイロノートを活用し、学級の他の生徒の考えを見ながら意見を交換できるように工夫されています。

